

医療情報学

論文

A 欧文

A-a

1. Sasaki R, Taura N, Miyazoe Y, Yamamichi S, Nakashiki S, Yamashima M, Suehiro T, Honda T, Shibata H, Ozawa E, Miuma S, Akazawa Y, Miyaaki H, Matsumoto T, Nakao K, Ashizawa K., Ketone bodies as a predictor of prognosis of hepatocellular carcinoma after transcatheter arterial chemoembolization, *Nutrition*, 5(50), 97-103, 2018 (IF: 3.290) * ☆
2. T.Matsumoto, N.Taura1*, T.Ichikawa, H.Miyaaki, E.Ozawa, M.Shigeno, Y.Kato, T. Goto, N.Kinoshita, N.Fukushima, K.Ohba, H.Yatsushashi, K.Nakao, Factors Affecting the Clinical Outcome of Hepatocellular Carcinoma in Elderly Patients: A Retrospective, Multicenter Study, *J Aging Neuro Psychol: JANP-117*, 2018 * ☆

B 邦文

B-a

1. 神田絢介、北原隆志、松本武浩、佐々木 均、室 高広、薬剤師による入院前持参薬確認外来の開設、日本クリニカルパス学会雑誌. in press ☆
2. 岡田みずほ、西口真由美、小淵美樹子、後田実知子、中村裕子、松尾理香子、松本武浩、貞方三枝子、看護におけるケア記載 POS をどう活かすか 患者の思いをつなぐケア計画 長崎大学病院版患者参画型看護計画立案方式が目指すもの、*日本 POS 医療学会雑誌*, 22(1), 48-51, 2018 ☆

B-c

1. 松本武浩, 和田忠志, 他: ICT 通信技術② —在宅医療分野における長崎「あじさいネット」の取り組み—, 在宅復帰支援 思いのほか自宅に帰れます, 185-190, 南山堂, 2018
2. 松本武浩, 太田秀樹, 和田忠志, 他: 情報の一元管理、患者情報の具体的な共有方法は、在宅医療マネジメント Q&A 209-211, 日本医事新報社, 2018
3. 松本武浩:在宅医療における電子カルテの活用方法は、在宅医療マネジメント Q&A, 太田秀樹、和田忠志, 211-212, 日本医事新報社, 2018

B-e

1. 江頭あや子, 木村由紀, 中川博雄, 栗原慎太郎, 齊藤美保, 松本武浩: インシデントレポート管理における医療事故未然防止への取り組み 優良レポートの推進, *医療の質・安全学会誌*, 13(Suppl.), 338, 2018
2. 松本武浩, 岡田みずほ, 西口真由美, 江副智美, 石田紀代美, 田浦直太, 本多正幸: 様々な指標により抽出したパスの定期的な見直しによる品質改善, *日本クリニカルパス学会誌*, 20(3), 397, 2018
3. 西口真由美, 岡田みずほ, 後田実知子, 江副智美, 松本武浩, 貞方三枝子: パスを用いた看護師教育～看護師の思考過程を育てるために～アウトカムを意識した標準看護計画による看護師の思考過程の変化, *日本クリニカルパス学会誌*, 20(3), 298, 2018
4. 廣瀬弥幸, 松本武浩: 血液透析患者における「あじさいネット」の有用性についての検討, *診療情報管理*, 30(2), 285, 2018
5. 山村真由美, 石田紀代美, 松本武浩: 多職種で討論しよう!退院支援～入院時から退院後の生活まで～ 病院看護師の立場から 外来時点からの入院支援 メディカルサポートセンターの取り組み 日本在宅薬学会学術大会プログラム・講演抄録集, 11, 90, 2018
6. 松本武浩: 多職種で討論しよう!退院支援～入院時から退院後の生活まで～ 医師の立場から 外来時点からの入院支援 メディカルサポートセンターの取り組み, 日本在宅薬学会学術大会プログラム・講演抄録集, 11, 90, 2018
7. 松本武浩: 質の高い地域完結型医療のために必要な地域医療ネットワーク 長崎県@あじさいネットの13年間の取り組みと経営効果, *医療福祉経営マーケティング研究*, 12(1), 2018
8. 北原隆志, 室 高広, 松本武浩, 佐々木 均, 坂元利彰: 入院日数短縮に伴う日曜入院に対する薬剤師による持参薬確認外来の開設, *日本医療マネジメント学会雑誌*, 19(Suppl.), 231, 2018
9. 松本武浩: 地域医療情報システム「あじさいネット」に構築した TV 会議システムの5年間の評価, *日本医療マネジメント学会雑誌*, 19(Suppl.), 193, 2018
10. 松本武浩: 特定機能病院における原価計算を使った収支分析の取り組み, *日本医療マネジメント学会雑誌*, 19(Suppl.), 2018
11. 松本武浩, 田浦直太, 和田貴寿, 伊藤真由美, 西口真由美, 江副智美, 一橋了介, 大伴 哲治, 長友佳織, 本多正幸: 入院

時支援加算の算定に向けた病院情報システム活用による効率的な運用の検討, 医療情報学, 38 (Suppl.), 972-975, 2018
☆

12. 一橋了介, 松本武浩, 宮崎望弥, 江副智美, 西口真由美, 長友佳織, 和田貴寿, 伊藤眞由美, 本多正幸: 教育担当事務員による医師に対する電子カルテ操作研修の4年間の評価, 医療情報学, 38 (Suppl.), 934-937, 2018 ☆
13. 松本武浩, 田浦直太, 和田貴寿, 伊藤眞由美, 西口真由美, 江副智美, 一橋了介, 大伴 哲治, 長友佳織, 岡田みずほ, 本多正幸: 地域医療情報ネットワークの救急医療利用に向けた取り組み あじさいネットの24時間365日運用, 医療情報学, 38 (Suppl.), 572-576, 2018
14. 松本武浩, 小阪真二, 島貫隆夫, 長島公之, 舛友一洋, 藤井 卓, 山根 豊: ICTを使った地域医療情報システムの理想的な運用継続性とは?, 医療情報学, 38 (Suppl.), 258-262, 2018
15. 西口真由美, 岡田みずほ, 江副智美, 江頭あや子, 木村由紀, 中川博雄, 松本武浩, 本多正幸: 医療安全の向上に向けたシステム改修への取り組み 安全管理部と医療情報部との合同カンファレンス, 医療情報学, 38 (Suppl.), 1036-1038, 2018
16. 鈴木隆弘, 土井俊祐, 木村 隆, 嶋田 元, 畠山 豊, 本多正幸, 松村泰志, 横井英人, 島井健一郎: 退院サマリー監査を支援するDPC判定アプリケーション, 医療情報学 38 (Suppl.), 786-787, 2018
17. 吉松昌子, 丸山陽市, 本多正幸, 藤原 卓, DWHを利用した患者受診状況調査, 医療情報学 38 (Suppl.), 874-877, 2018
18. 丸山陽市, 藤原 卓, 本多正幸: Deep Learningによる口腔内画像からの歯式情報認識の試み, 医療情報学 38 (Suppl.), 968-971, 2018
19. 本多正幸, 中野正孝: 医学部および看護学校における統計学教育における状況と期待—長崎大学等における経験から—, 日本健康医学会雑誌, 第27巻, 第3号, 224-225, 2018
20. 中野正孝, 福井龍太, 西出りつ子, 本多正幸: 健康医学研究のための大学院統計学教育方法に関する研究(7)—統計学習のためのインターネットの活用—, 第27巻, 第3号, 200-201, 2018

研究業績集計表

教室等名: 405 医療情報学

論文数一覧

	A-a	A-b	A-c	A-d	A-e	合計	SCI	B-a	B-b	B-c	B-d	B-e	合計	総計
2018	2	0	0	0	0	2	2	2	0	3	0	20	25	27

学会発表数一覧

	A-a	A-b		合計	B-a	B-b		合計	総計
		シンポジウム	学会			シンポジウム	学会		
2018	0	0	0	0	11	6	20	37	37

論文総数に係る教員生産係数一覧

	欧文論文総数 論文総数	教員生産係数 (欧文論文)	SCI掲載論文数 欧文論文総数	教員生産係数 (SCI掲載論文)
2018	0.074	1	1	1

Impact factor 値一覧

	Impact factor	教員当たり Impact factor	論文当たり Impact factor
2018	3.29	1.645	1.645